

# 札幌圏・後志圏中小企業景気動向調査

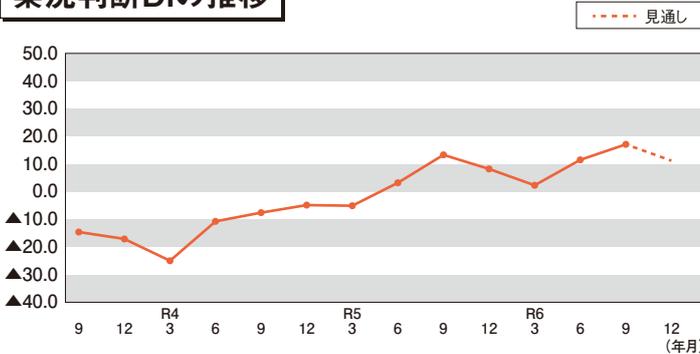
## 調査の概要

- 調査時期：令和6年9月2日～6日
  - 調査対象：札幌圏(札幌、石狩、空知) 後志圏(後志、渡島)
  - 対象企業数：当金庫のお取引先340社  
回答数340社(札幌圏235社・後志圏105社) 回答率100%
  - 分析方法：DIを中心とした分析。  
DI=「良い・増加・上昇した先の割合」-「悪い・減少・下降した先の割合」  
DI>0→良い・増加・上昇 DI<0→悪い・減少・下降
  - その他：「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」
- ※DI(景気動向指数)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良いと回答した企業の割合から、悪いと回答した企業の割合を減じた数値。景気動向の変化の方向性をみるものです。

## 全業種総合

### 札幌圏・後志圏

#### 業況判断DIの推移



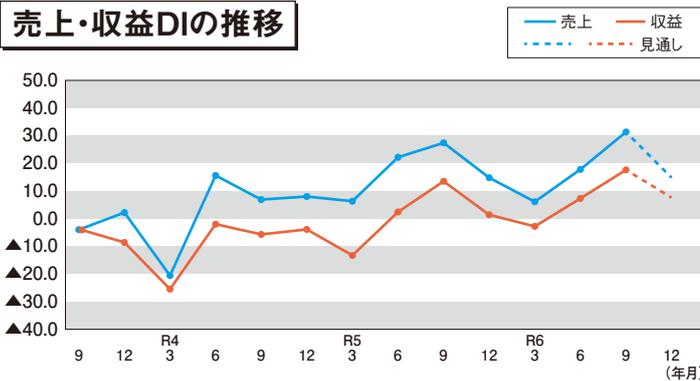
コメント



#### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は17.1と前期から5.6ポイント上昇した。
- ・来期は今期から5.9ポイント低下する見通し。

#### 売上・収益DIの推移



コメント



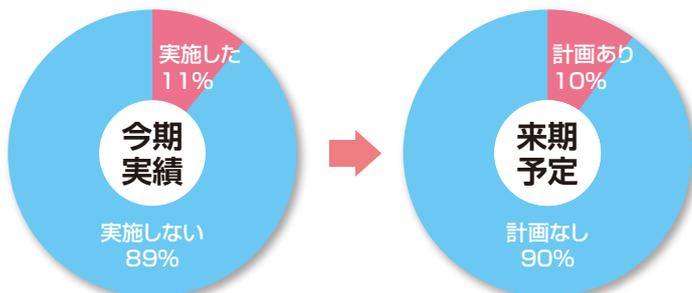
#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は31.2と前期から13.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から16.4ポイント低下する見通し。

#### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は17.5と前期から10.2ポイント上昇した。
- ・来期は今期から9.9ポイント低下する見通し。

#### 設備投資動向

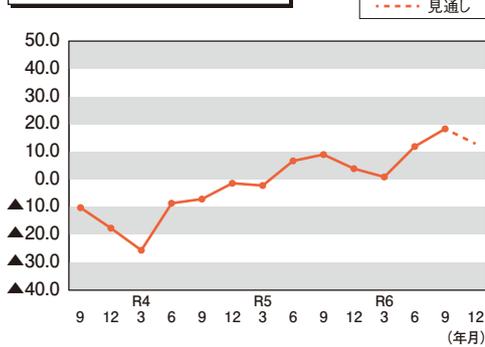


経営上の問題点(複数回答)	今期 (%)	前期 (%)
人手不足	32.9	34.7
原材料高	29.1	32.6
売上の停滞・減少	21.2	23.2

当面の重点施策(複数回答)	今期 (%)	前期 (%)
経費を節減する	48.2	54.1
人材を確保する	36.8	35.9
販路を広げる	30.3	26.5

# 札幌圏

## 業況判断DIの推移



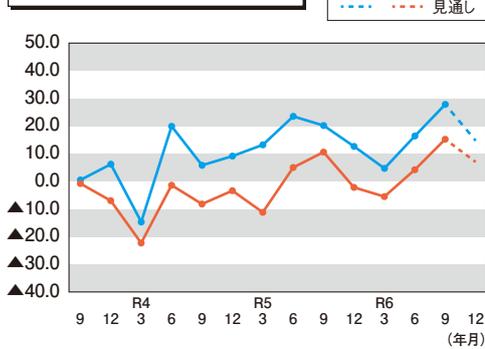
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は18.3と前期から6.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から5.4ポイント低下する見通し。

## 売上・収益DIの推移



### コメント



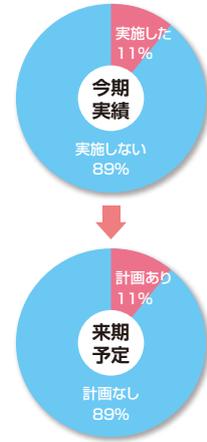
### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は27.7と前期から11.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から13.0ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は15.1と前期から10.9ポイント上昇した。
- ・来期は今期から8.1ポイント低下する見通し。

## 設備投資動向



(%)

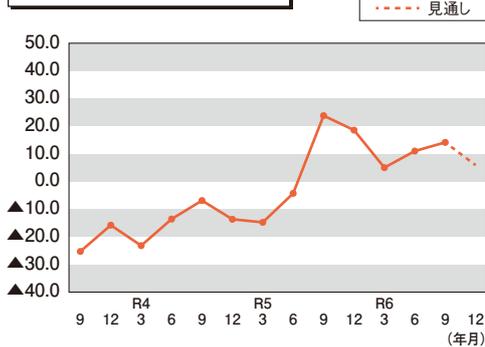
経営上の問題点(複数回答)	今期	前期
人手不足	29.8	31.5
原材料高	28.1	30.6
同業者間の競争激化	26.8	25.1

(%)

当面の重点施策(複数回答)	今期	前期
経費を節減する	45.5	52.3
人材を確保する	36.6	33.6
販路を広げる	32.3	28.1

# 後志圏

## 業況判断DIの推移



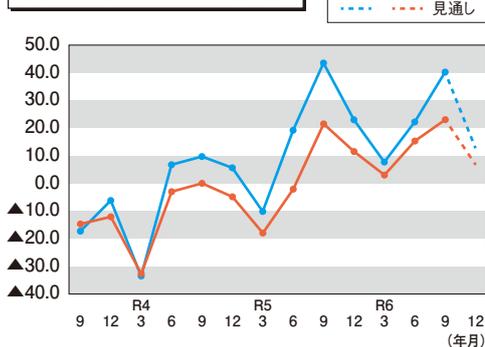
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は14.5と前期から3.5ポイント上昇した。
- ・来期は今期から8.6ポイント低下する見通し。

## 売上・収益DIの推移



### コメント



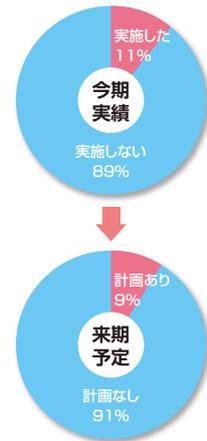
### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は40.1と前期から17.9ポイント上昇した。
- ・来期は今期から27.4ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は22.9と前期から7.6ポイント上昇した。
- ・来期は今期から16.2ポイント低下する見通し。

## 設備投資動向



(%)

経営上の問題点(複数回答)	今期	前期
人手不足	40.0	41.9
原材料高	31.4	37.1
利幅の縮小	28.6	29.5

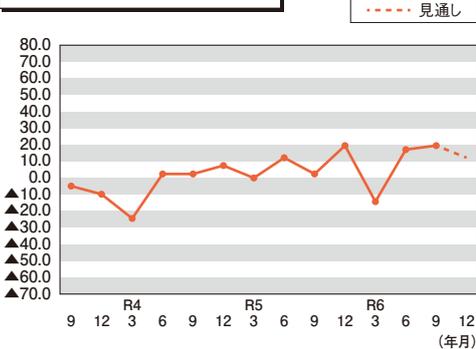
(%)

当面の重点施策(複数回答)	今期	前期
経費を節減する	54.3	58.1
人材を確保する	37.1	41.0
販路を広げる	25.7	22.9

# 製造業

## 札幌圏 (調査数41社・回答数41社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



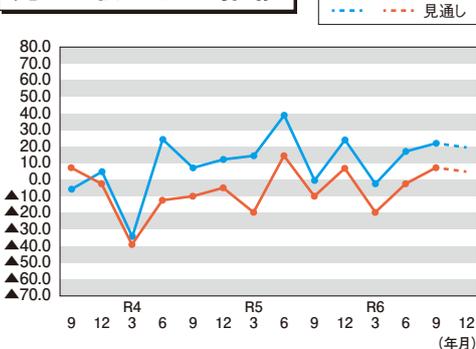
コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は19.5と前期から2.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から7.3ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は22.0と前期から4.9ポイント上昇した。
- ・来期は今期から2.5ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は7.3と前期から9.7ポイント上昇した。
- ・来期は今期から2.4ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

#### ・食肉加工

大手メーカーの価格競争、原材料やエネルギー関連高騰により収益は厳しい状況。問屋への価格交渉により10月より一部値上げも実施予定(3~5%程度)

#### ・レトルト、調味料

前期は個人消費の持ち直しや新製品の売上が好調に推移し増収、価格転嫁を徐々に図ったことから増益となった。今後も業況は堅調に推移する見通し。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

原材料高	58.5
人手不足	24.4
売上の停滞・減少	22.0

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	53.7
販路を広げる	46.3
人材を確保する	43.9

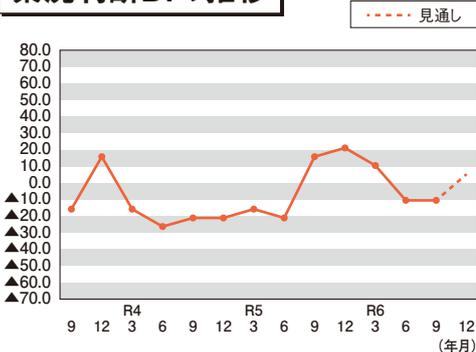
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	12.2
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	12.2

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数19社・回答数19社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



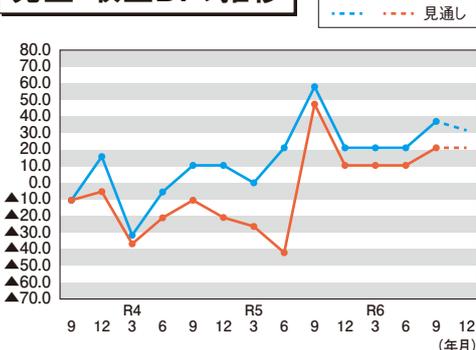
コメント



### ○業況判断DI～横ばい→

- ・今期は▲10.5と前期から横ばいとなった。
- ・来期は今期から15.8ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は36.8と前期から15.7ポイント上昇した。
- ・来期は今期から5.2ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は21.1と前期から10.6ポイント上昇した。
- ・来期は21.1ポイントと横ばいの見通し。

### 企業のコメント

#### ・ミネラルウォーター

円安の影響による原材料価格の高騰が収益を圧迫している。生産設備の更新を進め、生産効率向上や動力費削減により利益率維持に注力している。

#### ・身欠きにしん、数の子

資材が高騰しており利幅が減少している。稼働率は高くなっているが諸経費削減に課題がある。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

原材料高	57.9
人手不足	47.4
売上の停滞・減少	26.3

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	68.4
販路を広げる	47.4
人材を確保する	36.8

### 設備投資動向(%)

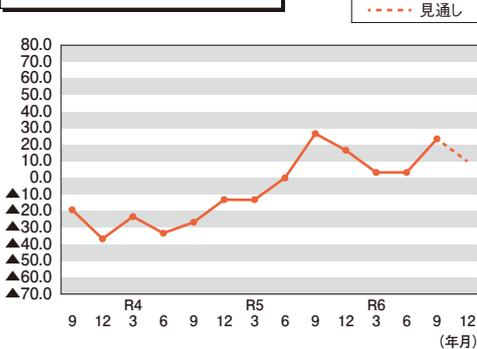
今期設備投資を実施した	0.0
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	5.3

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# 卸売業

## 札幌圏 (調査数30社・回答数30社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



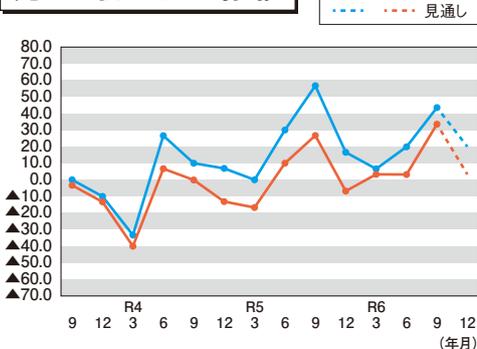
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は23.3と前期から20.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から13.3ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は43.3と前期から23.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から23.3ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は33.3と前期から30.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から30.0ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

- ・鶏卵  
猛暑で卵価(販売・仕入)が上昇。収益は変わらない。
- ・一般建築資材  
資材価格の高騰と共に工事の延期が発生し売上につながらない状況となった。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

同業者間の競争激化	36.7
売上の停滞・減少	23.3
仕入先からの値上げ要請	23.3

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

販路を広げる	70.0
経費を節減する	40.0
品揃えを充実する	23.3

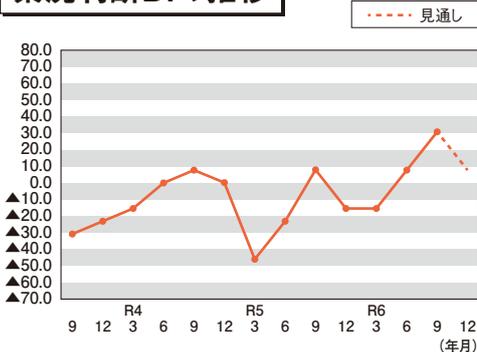
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	6.7
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	3.3

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数13社・回答数13社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



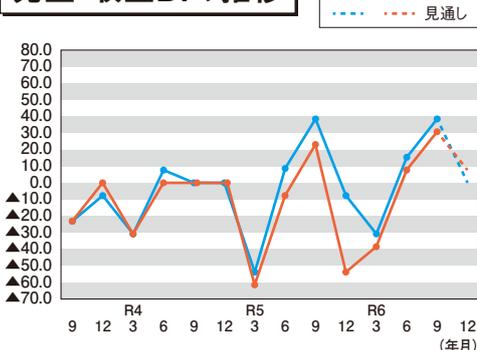
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は30.8と前期から23.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から23.1ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は38.5と前期から23.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から38.5ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は30.8と前期から23.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から23.1ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

- ・米穀、豆  
米糞、焼酎用屑米の需要が高く今後も増加見込み。また、食用米として北海道米の人気は依然高く、取扱量を増加させる予定。
- ・包装資材  
中国向け水産物の禁輸が長引いており、輸出関連業者への売上が減少。水産物に限らず販路を模索中。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

売上の停滞・減少	38.5
同業者間の競争激化	38.5
利幅の縮小	38.5

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	84.6
情報力を強化する	38.5
販路を広げる	30.8

### 設備投資動向(%)

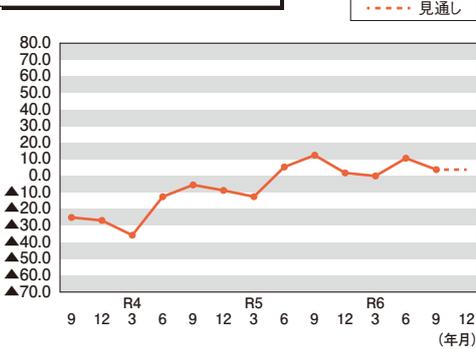
今期設備投資を実施した	15.4
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	7.7

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# 小売業

## 札幌圏 (調査数56社・回答数56社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



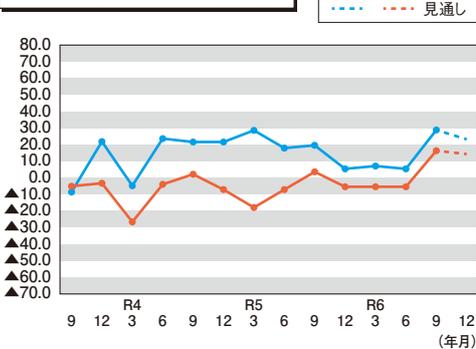
### コメント



### ○業況判断DI～低下↓

- ・今期は3.6と前期から7.1ポイント低下した。
- ・来期は3.6ポイントと横ばいの見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は28.6と前期から23.2ポイント上昇した。
- ・来期は今期から5.4ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は16.1と前期から21.5ポイント上昇した。
- ・来期は今期から1.8ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

- ・自動車部品  
仕入れ価格上昇傾向にあるが、販売価格の交渉により利益率を維持している。サービス内容で差別化を図っている。
- ・燃料販売  
原油価格高騰分は販売価格に反映されているため、一定の利益確保はできている。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

人件費の増加	35.7
同業者間の競争激化	30.4
売上の停滞・減少	28.6

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	42.9
宣伝・広告を強化する	39.3
売れ筋商品を取扱う	30.4

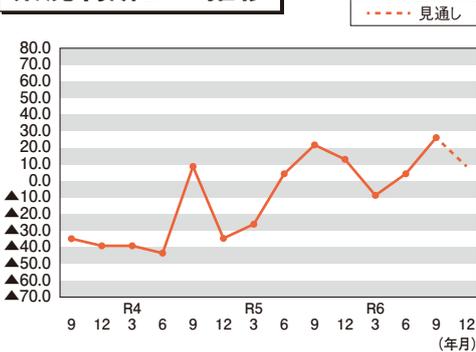
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	10.7
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	8.9

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数23社・回答数23社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



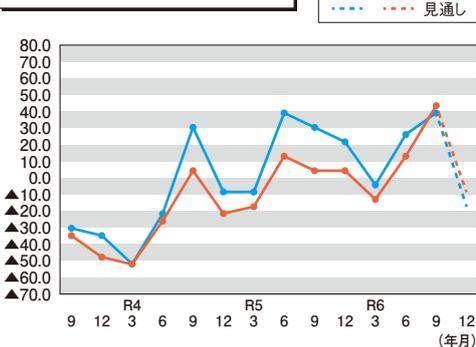
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は26.1と前期から21.8ポイント上昇した。
- ・来期は今期から17.4ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は39.1と前期から13.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から56.5ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は43.5と前期から30.5ポイント上昇した。
- ・来期は今期から52.2ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

- ・コンビニエンスストア  
インバウンド景気の回復や工事関係者の増加により来店客増加しており売上好調。
- ・空調、家電製品  
エアコン等、電化製品自体だけでなく部材の値上げも目立っている。仕入、販売価格は双方上昇しているが利益率は変わらない。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

商圏人口の減少	47.8
人手不足	34.8
利幅の縮小	21.7

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	52.2
人材を確保する	30.4
宣伝・広告を強化する	21.7

### 設備投資動向(%)

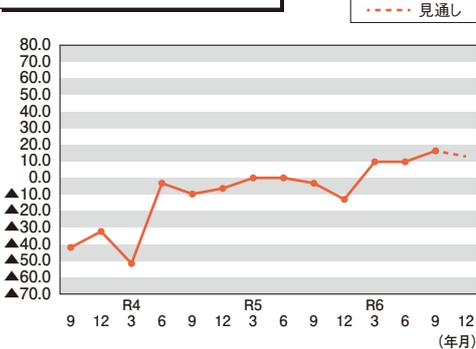
今期設備投資を実施した	8.7
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	4.3

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# サービス業

## 札幌圏 (調査数31社・回答数31社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



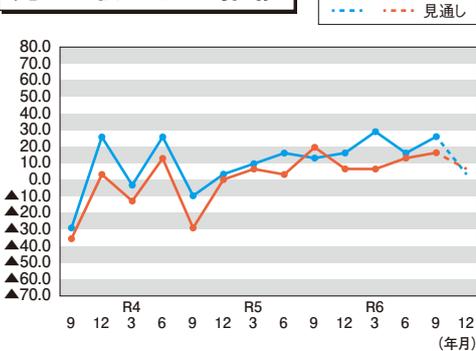
コメント



#### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は16.1と前期から6.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から3.2ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は25.8と前期から9.7ポイント上昇した。
- ・来期は今期から22.6ポイント低下する見通し。

#### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は16.1と前期から3.2ポイント上昇した。
- ・来期は今期から9.6ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

#### ・電装業

新たに工作機械を導入したことで品質、コスト、納期が改善され新規取引先が増えた。しかし、人材不足が続いており、若者が業界を敬遠している様子が伺える。

#### ・印刷業

近年、デジタル化の進行による印刷需要の減少と原材料費高騰により、売上停滞と利幅の縮小傾向にある。独自の宣伝強化等により他社と差別化を図っていく必要がある。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

人手不足	41.9
同業者間の競争激化	32.3
売上の停滞・減少	29.0

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	51.6
販路を広げる	45.2
人材を確保する	38.7

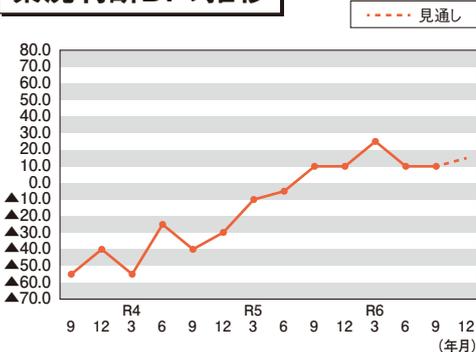
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	16.1
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	9.7

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数20社・回答数20社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



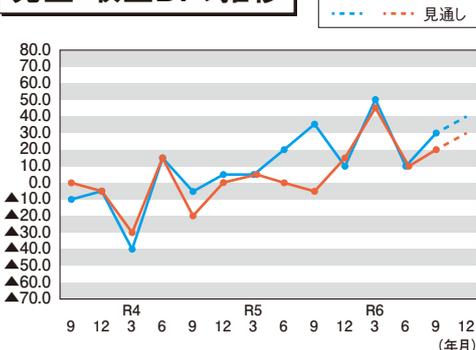
コメント



#### ○業況判断DI～横ばい→

- ・今期は10.0と前期から横ばいとなった。
- ・来期は今期から5.0ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は30.0と前期から20.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から10.0ポイント上昇する見通し。

#### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は20.0と前期から10.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から10.0ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

#### ・宿泊、仕出し、宴会

北海道新幹線延伸や風力発電施設等の工事関係者の宿泊が多く、客室は常時満室の状態となっている。

#### ・自動車整備、販売

材料費の高騰が進んでおり、販売先との単価交渉を行い価格の見直しを図っている。人手不足もあり、依然として厳しい状況が続いている。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

材料価格の上昇	40.0
人手不足	35.0
利幅の縮小	35.0

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

人材を確保する	50.0
経費を節減する	45.0
宣伝・広告を強化する	40.0

### 設備投資動向(%)

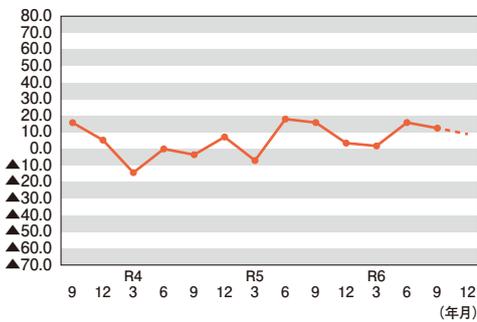
今期設備投資を実施した	20.0
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	15.0

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# 建設業

## 札幌圏 (調査数57社・回答数57社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



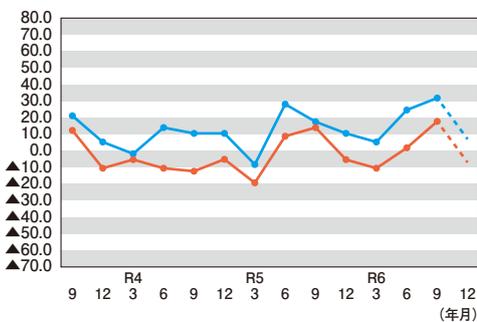
### コメント



#### ○業況判断DI～低下↓

- ・今期は12.3と前期から3.5ポイント低下した。
- ・来期は今期から3.4ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は31.6と前期から7.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から24.6ポイント低下する見通し。

#### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は17.5と前期から15.7ポイント上昇した。
- ・来期は今期から24.5ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

#### ・リフォーム

住宅資材の高騰により請負価格も上昇し売上は増加傾向にあるものの、利益確保に苦戦している。給与体系の見直しなどにより経費削減を図る方針。

#### ・土木建設

社員の高齢化が進み将来的に人員不足になる可能性あり。社員の採用、教育に力を入れていく。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

材料価格の上昇	57.9
人手不足	45.6
同業者間の競争激化	21.1

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

人材を確保する	52.6
経費を節減する	47.4
販路を広げる	28.1

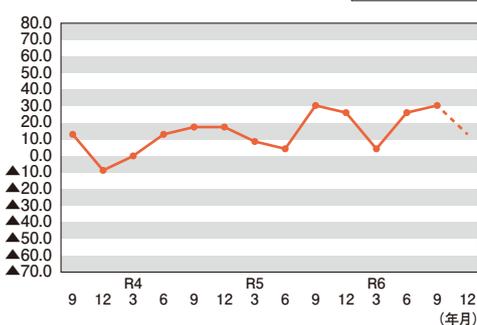
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	8.8
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	15.8

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数23社・回答数23社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



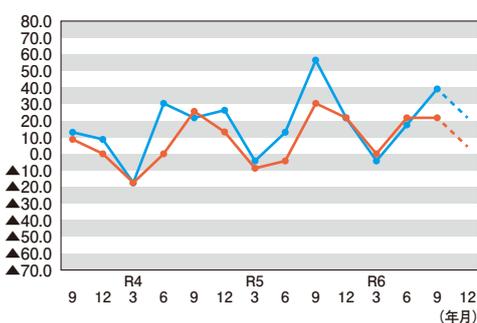
### コメント



#### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は30.4と前期から4.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から17.4ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は39.1と前期から21.7ポイント上昇した。
- ・来期は今期から17.4ポイント低下する見通し。

#### ○収益DI～横ばい→

- ・今期は21.7と前期から横ばいとなった。
- ・来期は今期から17.4ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

#### ・土木、河川工事

前期同様に今期も好業績となっている。但し、新幹線や後志自動車道の工事が終わった後の公共工事がどの程度発生するのか不安。

#### ・公共工事

公共工事を中心に安定した受注があるも、人材不足や現場従業員の高齢化が課題であり、人員確保や若手従業員の育成に対する注力が必要である。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

人手不足	65.2
材料価格の上昇	60.9
人件費の増加	30.4

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

人材を確保する	52.2
技術力を高める	43.5
経費を節減する	39.1

### 設備投資動向(%)

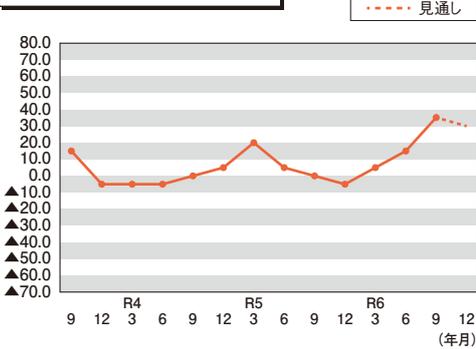
今期設備投資を実施した	13.0
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	13.0

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# 不動産業

## 札幌圏 (調査数20社・回答数20社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



#### コメント



#### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は35.0と前期から20.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から5.0ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

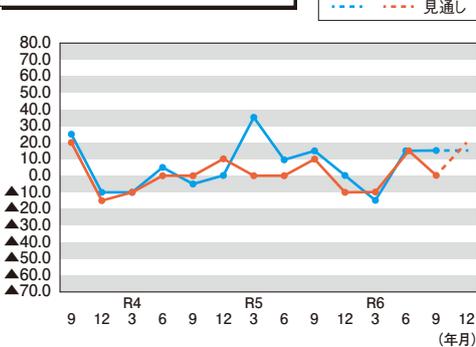
#### ・住宅販売

土地価格高騰にて、仕入れ苦戦している。今後も土地の仕入れに苦戦が予想される。

#### ・不動産管理、不動産賃貸

売上は好調。物件の高騰もあるが販管費の削減もあり経常利益も順調に計上。

### 売上・収益DIの推移



#### コメント



#### ○売上DI～横ばい→

- ・今期は15.0と前期から横ばいとなった。
- ・来期は15.0ポイントと横ばいの見通し。

#### ○収益DI～低下↓

- ・今期は0.0と前期から15.0ポイント低下した。
- ・来期は今期から20.0ポイント上昇する見通し。

#### 経営上の問題点(複数回答)(%)

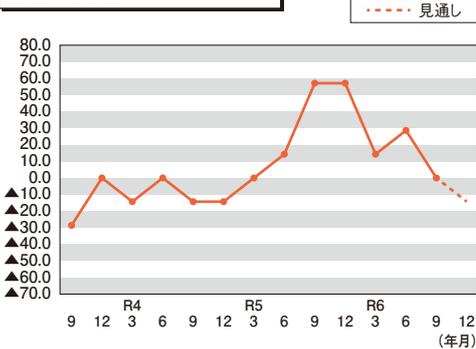
商品物件の高騰	35.0
商品物件の不足	25.0
売上の停滞・減少	20.0

#### 当面の重点施策(複数回答)(%)

情報力を強化する	40.0
販路を広げる	30.0
経費を節減する	30.0

## 後志圏 (調査数7社・回答数7社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



#### コメント



#### ○業況判断DI～低下↓

- ・今期は0.0と前期から28.6ポイント低下した。
- ・来期は今期から14.3ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

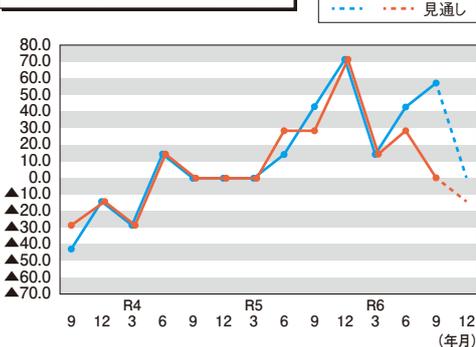
#### ・仲介、管理

不動産の動きが少なく、今後、業況の見通しは若干厳しい印象である。

#### ・不動産売買

不動産の仕入れ価格高騰により販売価格も上昇、住宅ローンの上昇もあり販売商品の回転率はやや低下気味。

### 売上・収益DIの推移



#### コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は57.1と前期から14.2ポイント上昇した。
- ・来期は今期から57.1ポイント低下する見通し。

#### ○収益DI～低下↓

- ・今期は0.0と前期から28.6ポイント低下した。
- ・来期は今期から14.3ポイント低下する見通し。

#### 経営上の問題点(複数回答)(%)

同業者間の競争激化	71.4
利幅の縮小	42.9
商品物件の高騰	28.6

#### 当面の重点施策(複数回答)(%)

情報力を強化する	71.4
経費を節減する	42.9
宣伝・広告を強化する	42.9

# 特別調査

## 「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」

回答数340社(札幌圏・後志圏) 回答率100%

### 問1

貴社では、事業上の情報収集・情報発信において、パソコンやスマートフォン等でインターネット・電子メールを利用していますか。

	製造	卸売	小売	サービス	建設	不動産	総合
インターネットの利用							
1. 利用しており、自社ホームページも開設	68.3%	55.8%	39.7%	66.7%	62.5%	74.1%	59.0%
2. 利用しているが、自社ホームページは未開設	23.3%	37.2%	29.5%	21.6%	27.5%	14.8%	26.5%
3. 利用していないが、今後利用したい	5.0%	2.3%	9.0%	3.9%	3.8%	3.7%	5.0%
4. 利用することは考えていない	3.3%	4.7%	21.8%	7.8%	6.3%	7.4%	9.4%
電子メールの利用							
5. 利用している	83.3%	95.3%	71.8%	84.3%	92.5%	88.9%	85.0%
6. 利用していないが、今後利用したい	6.7%	0.0%	3.8%	5.9%	3.8%	3.7%	4.1%
7. 利用することは考えていない	10.0%	4.7%	24.4%	9.8%	3.8%	7.4%	10.9%

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90

### 問2

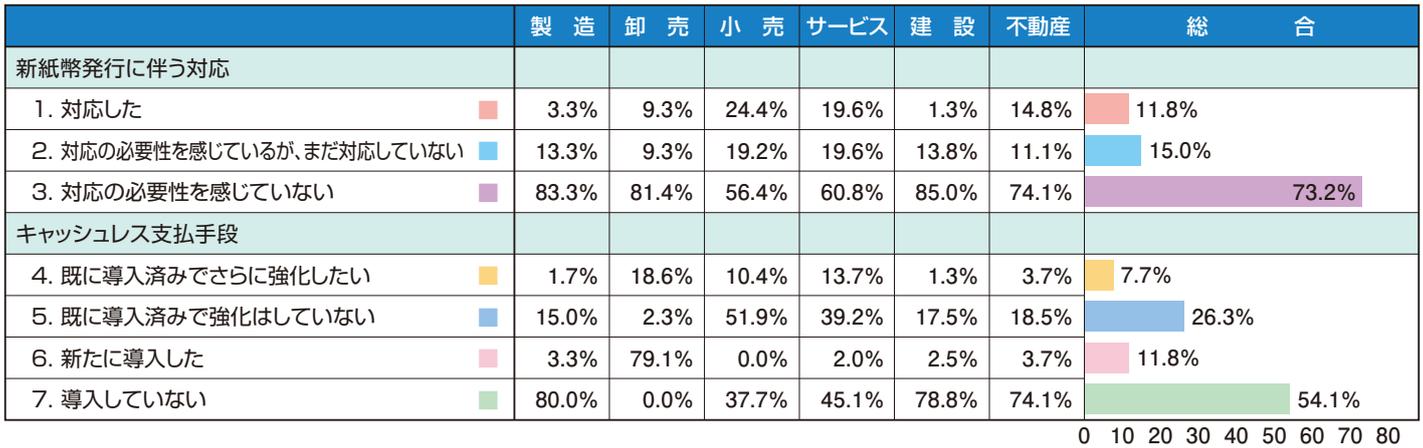
貴社では、インターネットバンキングを契約していますか。  
契約している・契約していない主な理由をお答えください。

	製造	卸売	小売	サービス	建設	不動産	総合
契約している							
1. 夜間や休日でも利用できる	13.3%	11.6%	7.7%	9.8%	17.5%	14.8%	12.4%
2. 社内全体のIT化・事務負担軽減	21.7%	18.6%	11.5%	15.7%	18.8%	14.8%	16.8%
3. 残高管理が容易である	30.0%	32.6%	10.3%	15.7%	17.5%	33.3%	20.9%
4. 金融機関の店舗に行く必要がない	13.3%	9.3%	10.3%	7.8%	18.8%	14.8%	12.7%
5. 契約しているがほぼ使っていない	0.0%	7.0%	5.1%	2.0%	3.8%	3.7%	3.5%
契約していない							
6. 金融機関職員が訪問するから不要	3.3%	7.0%	15.4%	2.0%	2.5%	0.0%	5.9%
7. パスワード管理等操作が面倒	3.3%	7.0%	7.7%	13.7%	1.3%	0.0%	5.6%
8. セキュリティに不安がある	0.0%	0.0%	6.4%	3.9%	7.5%	0.0%	3.8%
9. 利用する機会がない	15.0%	7.0%	24.4%	27.5%	11.3%	18.5%	17.4%
10. インターネット利用環境がない	0.0%	0.0%	1.3%	2.0%	1.3%	0.0%	0.9%

0 10 20 30 40 50

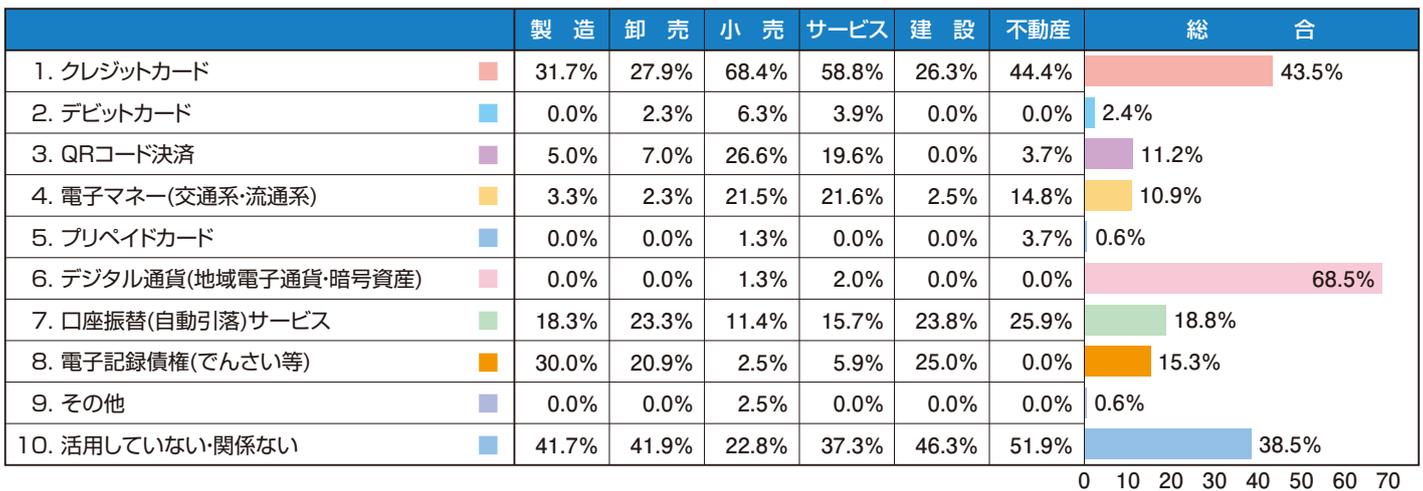
### 問3

貴社では、新紙幣の発行に伴い設備投資等の対応を実施しましたか。  
また、新紙幣導入を機にキャッシュレス支払手段の導入や強化をしましたか。



### 問4

貴社では、決済にあたって、どのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。  
活用手段をお答えください。活用していない方は10とお答えください。(3つまで選択)



### 問5

問4の1~9で挙げたキャッシュレス支払手段について、導入している方は感じている不満、  
導入していない方は理由をお答えください。(3つまで選択)

